

メッセージ

ミンゾー

第2回庭野平和賞奨励賞受賞者

こんにちは。

私は、自国において、人々が平和と尊厳、そして人権を取り戻すために、困難な闘いを続けていることを心に刻みながら、この賞を謹んでお受けいたします。また、この地域の至るところで、平和に生きる権利というビジョンの実現に向けて、多くの人々が様々な活動に取り組んでいることを心に留め、この賞をお受けいたします。

私は、環境と平和運動に取り組む市民社会の活動家です。活動が続ける中で、私たちが皆理解しているように、友人とネットワークは、私たちの活動にとって、それなしでは崩れ落ちてしまうほど大切な依る辺です。パーリ語にあるお釈迦様の言葉に照らせば、これを「カリヤーナ・ミッタ (Kalyana Mitta)」、すなわち、仏道修行と人生の旅路を支え、導いてくれる「善き友 (善知識)」、と呼ぶことができるでしょう。

庭野平和財団、日本の友人の皆さま、タイの SNF (サティラコーセート・ナガラディーパ財団) ならびに友人の皆さま、国際仏教徒ネットワーク、そして世界の諸宗教対話コミュニティの友人の皆さまに、心より感謝申し上げます。平和と正義というビジョンのために、私たちは、どこにしようとも皆、善き友です。

最後に、私から皆さんに希望のメッセージを伝えさせてください。

私は、苦難と悲劇が続く土地から来た者として、私たちはこれらを乗り越えていけると強く信じています。私たちは慈悲と理解の架け橋を築いていきます。なぜなら、危機にある国には、乗り越えなければならない多くの分断があり、そして、これから築いていかなければならない多くの調和があることを、私たちは理解しているからです。その歩みを、今ここから始めていきます。

ミャンマーでは、すでに多くの人々、コミュニティ、そして新しい世代を担う人々が、この架け橋を築く旅を始めています。国内においても、そして地域を越えても、私たちは平和の友となるために努力していきます。

共に、緑豊かで、しなやかで回復力に優れた環境の中で人々が暮らすコミュニティを思い描いていきましょう。

そのビジョンの実現に向けて、私たちは日々、平和と正義につながる行動を積み重ね、生きとし生けるすべての生きものの幸福と健やかな暮らしに向けて、一步一步、歩んでいきます。

私たちはこれからも続けていきます。

ありがとうございました。

ミンゾー